

授業改善方策フィードバック ～授業改善方策一覧～ 2023年度前期

科目名	曜日・時 限	担当者名	改善方策
情報リテラシー 演習	火曜3限 火曜4限	岡部大 介・松浦 李恵	アンケートに回答いただきありがとうございました。「授業に関する自由な感想を記入してください」の問いに次の通り2つの回答がありました。1)「すごく良い環境で学んでいるなと感じており、楽しく勉強できています。」2)「教室が二つ用意されていたことが良かったです。デザインの課題が楽しかったです。ありがとうございました。」1)と2)の「教室が二つ用意されていたことが良かったです。」は、情報基盤センターを中心とした職員の方々のおかげですね。来年度も教室を2つ使用するなど学習環境のデザインを工夫しようと思います。
メディア文化論	月曜3限 月曜4限	岡部大介	アンケートに回答いただきありがとうございました。「授業に関する自由な感想を記入してください」の問いに6つの回答がありました。4つ抜粋します。1)「文化について、デザインの観点から考えることがとても新鮮で面白かったです。人工物と人の関係や、人工物が文化を作っていることを知れたのが面白かったです。特に、環世界についてリフレクションなどで他の人の環世界を知れたことが印象に残っています。」2)「授業の観点が、面白かったです。分かりやすい講義ありがとうございました。」3)「他の受講生の感想などの共有は、別の講義でもあまりない為、様々な事を考えるきっかけにもなった。新たな価値観を得る授業でした。先生の字もきれいで、話し方も丁寧で受けてよかったと思っています。」4)「5分休憩がありがたかったです」これらのコメントをうけて来年度も休憩時間を効果的に設定し、リフレクションを共有する講義デザインを継続したいと思います。
情報と社会	金曜1限 金曜2限	奥村	Q16への回答のうち「暑いときに冷房を入れてくれなかった」とのこと、コメントありがとうございます。これを受け、授業開始前と授業中について温度が適切かどうかを聞くことにし、適切な温度設定に配慮します。
メディアプロデ ュース論	月曜3限 木曜3限	奥村	Q16への回答のうち「メディアのプロデュースについて詳しく学ぶことができた」とのこと、コメントありがとうございます。これを受け、さらに最新の情報に授業内容をアップデートしていきます。
メディアの最前 線	火曜3限 火曜4限	奥村	「毎週講師の方が来てくださって、話をしてくださいましたがここまで為になる授業だとは思わなかったのが本当に楽しかったです。また取りたいと思います」とのコメントありがとうございました。今後とも時宜を得た、講師をお招きしメディアの現場の温度感をお伝えするようにします。
情報と法	水曜2限	佐藤豊	実際の試験の出題について、偏りがある旨の指摘があった。しかし、試験問題は当然ではあるが当日まで非公開のものであり、事前告知の出題範囲は授業で取り扱ったすべての範囲としており、事前準備も当然すべての範囲にわたり行う必要があった。したがって、出題範囲に偏りがある、との指摘は当たらない。また、受講者による予習復習が十分になされないことへの対応としては、

			受講者に緊張感を持たせるため、事前告知なしに成績評価の対象とする小テストを課すことを検討している。
社会調査実習	火曜3限 火曜4限	中村 雅子	「卒業論文に役立てたい楽しい授業でした」とのコメントがありました。卒業研究等に活かしてもらうというのは3年生に配置しているこの科目の趣旨の一つでもあるので、ぜひここで得た経験と知識を活用して下さい。
情報と社会	金曜1限 金曜2限	岡部大介・奥村倫弘・中村雅子	「座学ですが、話し合う時間などがあって飽きずに授業を受けることが出来ました」とのことですので、次年度以降も講義内に「話し合う時間」を効果的に埋め込みたいと思います。最終レポート期限については期間が短いとの意見があることを受けて、締切を延ばす方向で検討します。また「暑いときに冷房を入れてくれなかった」とのことですが、これを受け、授業開始前と授業中について温度が適切かどうかを聞くことにし、適切な温度設定に配慮します。
企業経営とサステナビリティ	金曜3限 金曜4限	森朋子	授業評価アンケートへの回答、ありがとうございました。皆さんからは概ね良好な評価をいただいております、特にオンライン形式でのワークの実施は好評だったと理解しました。今後も引き続きこのシステムは活用していきたいと思います。
環境社会学	火曜1限 火曜2限	森朋子	授業評価アンケートへの回答、ありがとうございました。5名のみの回答でしたので、今後もう少し、私も授業でアンケートへの協力を呼びかけるようにしたいと思います。回答いただいた内容としては、概ね良好な評価をいただきました。受講生の方からの質問を多く受け付け、よりインタラクティブな授業になるよう工夫していきたいと思います。
データサイエンス数学	火曜3限 火曜4限	高橋 弘毅	講義の進め方や進度について色々と意見や不満があることは【重々承知しています】。しかし、データサイエンス数学の講義の内容は「今までに数学を学んだことがある・ない」に関わらず、今後データサイエンスや人工知能・機械学習を学ぶ上でのベース（最低ライン）となる内容ですので、単位を取得できた・できなかったにかかわらず、これを機に、引き続き継続的に学習をしてもらいたいと思います。
データサイエンスリテラシー 1	火曜1限 火曜2限	高橋 弘毅	データサイエンス・AI に対する社会的な期待の高まりがあります、また、様々な分野への適用が進んでいます。そのような中、データサイエンスリテラシー1は、それぞれの専門に関わらず、全員が知っておくべき内容です。データサイエンス・AIに関する内容は、常にアップデートされていますので、この講義をきっかけに、引き続き継続的に学習をしてもらえればと思います。この講義の受講者のみなさんは、座学・グループワーク共に、非常に熱心に取り組まれていたと思います。毎回の講義後のアンケートや最終アンケートなどでいただいた意見を次回以降の講義に役立てていきたいと思っています。
数学入門	金曜3限 金曜4限	岡田啓	前期の数学入門を履修いただきありがとうございました。高校数学の復習ということもあり、概ね、講義内容も理解いただけたとの回答を得ました。また、「総合的にみてこの授業で力は付きましたか」という項目では半数以上の回答者が「そう思う」「まあそう思う」との回答でした。これより、講義の内容や教授方法

			が、多くの履修生に受け入れられたと判断いたします。自由記述では、ポジティブなコメントを多数いただきました。また、講義内の内容をノートに写すことで講義の内容を聞き漏らすことがあったとのコメントをいただきました。講義の録画zoomや市販の教科書を用いた復習の際に、講義中に記載したノート記述をみながら、説明を聞くという復習を行う際にご利用ください。また、この講義は演習が別時間に設定されていない講義になっています。講義時間内での演習は今回の場合が限界です。よって、演習については復習を兼ね、各自で行っていただくようお願い致します。
統計学基礎	金曜1限 金曜2限	岡田啓	前期の数学入門を履修いただきありがとうございました。高校数学の復習部分も含むということもあり、半数以上の回答者から講義内容を理解できたとの回答を得ました。そして、「総合的にみてこの授業で力は付きましたか」という項目では半数以上の回答者が「そう思う」「まあそう思う」との回答でした。これより、複数年の改善を行った教授方法で講義の内容を多くの履修生に理解いただけたと判断いたします。自由記述においては、多くのポジティブな回答をいただきました。他方、講義の進度そしてノートテイクについてコメントを複数いただきました。講義の進度は現在よりも遅くすることは難しいです。進行が速いと感じた際には、zoom録画を公開していますのでそちらで復習してください。また、ノートテイクで説明を聞き逃した場合には、講義中に記載したノートが手元にありますので、そちらとzoom録画や参考テキストなどにて復習いただけると幸いです。
公共経済学	木曜1限 木曜2限	岡田啓	前期の公共経済学を履修いただき、ありがとうございました。回答者数が少ないのではありますが、概ね、講義内容も理解いただけたとの回答を得ました。また、「総合的にみてこの授業で力は付きましたか」という項目では半数以上の回答者が「そう思う」との回答でした。また、自由回答ではポジティブな回答を複数いただきました。公共経済学・環境経済学を含む経済学は、面白いトピックスが多数あります。この講義で公共経済学や経済学に興味をもっていただけたならば、いろいろな経済学の勉強を進めてくれるとうれしいです。
情報通信（技術）入門	月曜3限 月曜4限	斉藤茂樹	・講義の説明について比較的分かり易いと思って頂いていることは喜ばしいことです。ただ、分かり難いと思っていらっしゃる方もおり、更に○×クイズなどで理解度を確認しながらより分かり易い授業に努めます。・「授業中に皆さんのところまで伺うこと」について、嫌がるのではと思いましたが、歓迎される方もいらっしゃることが分かりました。できるだけ、近くでお話することで、心に残る講義を目指します。・「授業内容は難しかったが、当日課題で復習できた」とのこと、当日課題が機能していることが確認できました。当日課題の説明をより充実し復習のサポートに努めます。・「情報通信技術は難しい」とのコメントがありましたが、全てを理解しようとする必要はありません。日常的に役立つポイントを示しますので、それを覚えて頂ければよいと思います。少しでも不明点があればご遠慮なくご質問下さい。皆さんの今後の研究活動をサポートできるように努めます。・「話す

			声が聞き取り難い」とのコメントが何人かからありました。マイクの使い方を調整し、明瞭化に努めます。・出欠確認は、忘れないように努めます。
Reading & Writing	木曜2限	及川邦裕	特に英語を話すときは、学生の表情に気を付けたり、内容を理解しているかどうかなど確認の問いを挿入しながらの授業展開を検討する。また、予習・復習の時間を増やすために、学生の興味関心に考慮した課題の検討をする。
韓国語 1	木曜1限 木曜2限 木曜3限	白雪 花	学生の韓国語学習への意欲、課題完成度及び授業への満足度などが本アンケートにて伺えた。ただ、オンライン授業時、担当教員所有のパソコンの設定上の問題なのか、音声が届かなかったりする不具合が生じ、オンライン受講者には不便を強いたことは歪めない。これは今後の改善すべき課題である。今後も、これまで以上に学生に寄り添い、満足度の高い授業を展開していきたい所存である。
現代の物理(a)／ 現代の物理(b)／ (再)現代の物理	月曜3限 月曜3限 月曜3限	杉本 憲彦	前半、後半ともにアンケートの回答数は25%程度でしたが、ほとんどの学生から全体的に満足であるとの回答が得られました。これまで物理が苦手であった学生さんに、興味を持って取り組んでもらえるように、また物理の楽しさを知ってもらえるように、身近な現象を取り扱いながら、引き続き充実した授業を行いたいと思います。
情報学理論	金曜3限 金曜4限	小川祐樹	授業に関して、疑問や質問があったときに積極的に聞きにきたり、演習も内容を理解しようと主体的に取り組んでくれてとてもやりやすかったです。本講義はあくまで基礎的な内容であるため、今後の専門科目の受講や、興味を持った部分を自主的に学んで知識を深めていってほしいと思います。
情報セキュリティ	火曜4限 木曜4限	関 良明	「情報セキュリティ」の講義は、横浜キャンパスの環境学部とメディア情報学部の4学科の2年生を対象に、2023年度前期前半の火曜日4限と木曜日4限YC 31A教室とZoomのハイブリッド型で開講（履修者数が200名を超えたため）しました。講義スライドや参考資料をWebClassに事前公開し、学生の予習・復習を促しました。履修生は268名で107名から授業評価アンケートの回答をいただきました。「総合的にみてこの授業で力は付きましたか」の設問は、5点満点で4.37点の評価でした。総じて高い評価をいただきましたが、「授業1回に対し宿題を含めた予復習を何時間しましたか」が1.88時間、「わからないときに質問をしましたか」が3.47点、「授業の内容を十分に理解できましたか」が3.95点と若干低かったことが残念です。自由記述からは12回目の講義で招聘した外部講師（NTTグループのセキュリティ専門家）の講演が好評であったこと、毎週の課題レポートが学修効果を上げたことが読み取れました。
LAN環境演習	金曜1限 金曜2限	関 良明	「LAN環境演習」は、情報システム学科の3年生を対象に、2023年度前期前半の金曜日1限と2限にYC 22B教室で開講しました。演習では授業スライドをWebClassに事前公開し、学生の予習・復習を促しました。履修生は38名で34名から授業評価アンケートの回答をいただきました。「総合的にみてこの授業で力は付きましたか」の設問は、5点満点で4.19点の評価でした。総じて高い評価をいただきましたが、「授業1回に対し宿題を含めた予復習

			を何時間しましたか」が1.48時間、「話し方や説明は分かりやすかったですか」が3.87点と若干低かったことが残念です。自由記述からは「授業資料通りにいかないことも多かったが、いろいろ操作を試し、SA・TAに相談して問題を解決することができたので良かった」などの意見をいただき、SA・TAの学生にも良い経験になったと思います。
LAN環境演習	金曜3限 金曜4限	関 良明	「LAN環境演習」は、社会メディア学科の3年生を対象に、2023年度前期後半の金曜日3限と4限にYC 22B教室で開講しました。演習では授業スライドをWebClassに事前公開し、学生の予習・復習を促しました。履修生は38名で21名から授業評価アンケートの回答をいただきました。「総合的にみてこの授業で力は付きましたか」の設問は、5点満点で4.55点の評価でした。総じて高い評価をいただきましたが、「授業1回に対し宿題を含めた予復習を何時間しましたか」が1.19時間、「授業の内容を十分に理解できましたか」が4.09点と若干低かったことが残念です。自由記述からは「TA・SAが丁寧にサポートしてくれたことが、理解力の向上に繋がった」などの意見をいただき、TA・SAの学生にも良い経験になったと思います。
コンピュータシミュレーション	水曜2限 木曜3限	横井利彰	アンケートの集計結果から、積極的に授業に取り組んだ様子が見受けられ、また最終プロジェクト課題では様々な工夫を重ねた様子がうかがえました。授業内容はシミュレーション全体の広範囲にわたったため、小テストの結果は必ずしも高いとは言えませんが、最も楽しんで努力してほしかった、牧羊犬プロジェクトでの取り組みの様子からは、プログラミング技術の重要な応用としての意義を認識してもらえたのではないかと思います。プロジェクト課題の評価式についての提案は、すべて従来と同じ乗除算なので絶対値が変わるだけかと思いますので、相対的な評価は、現状の式でも同じと考えます。なお、この授業の内容は本年度で終了となることから、新科目での新しい内容において、取り組みがいのある内容になることを期待しています。
プログラミング演習B	月曜1限 木曜1限	横井利彰	授業アンケート結果と授業時の様子から、熱心に授業に取り組んでいる様子を確認できました。ただし、予復習の時間があまりとられていなかったことは残念であり、課題が出ていなくても、授業時に紹介した発展学習について、時間をもっととってもらえるようなヒントを増やすことが必要であったかと思います。質問をする人が必ずしも多くはありませんでしたが、質問をした人の満足度は高めですので、今後とも質問しやすい雰囲気を提供することが大切と考えます。
アルゴリズムとプログラミング	月曜2限 水曜2限	大谷紀子	例を出して説明したことを評価していただき、嬉しく思います。アニメーションを使わないで欲しい、との意見をいただきましたが、配布した資料はあくまで参考にすることを目的としており、教科書代わりに使うものではありませんので、その点をご理解いただければと思います。
情報数学	火曜2限 木曜1限	大谷紀子	例や図を用いて説明したことが効果的だったようで、嬉しく思います。また、高校までの数学とは違うことも伝わったようで何よりです。「難しい」との意見もいただきましたが、「難しいけれ

			ど理解すると楽しい」と思えるように、説明をさらに工夫していきたいと思います。
プログラミング 基礎演習A	月曜3限 木曜3限	大谷紀子	今年度初めての反転授業を実施しましたが、授業時間を演習や質問に活用していただけたようでうれしく思います。課題の内容を提出期間外でも見られるようにして欲しいとのご意見をいただきましたが、提出期限を過ぎると見られなくなることは初回に説明しましたので、ご自身で対処していただきたく存じます。また、「気持ち悪い」という言葉を使わない欲しい、とのご意見をいただきました。不快な気持ちにさせてしまった点はお詫びいたしますが、じっくりくる表現が他に見つからず、何といえいいか思案しています。
ジャーナリズム 論	水曜1限 水曜2限	高田昌幸	本学における「ジャーナリズム論」は取材プロセスを分解・分析することにより、報道コンテンツがどのようにして生み出されているかを考え、検討する内容です。履修生からは「おもしろかった」との声が届きましたが、次年度以降もさらに刺激的な内容で授業を進めたいと思います。
現代国内情勢	木曜3限 木曜4限	高田昌幸	履修生からは「とても楽しく社会問題に対しての考え方が身になる授業」「今まで関心のある問題を中心にそれに接続されている問題については知っていたが、広く日本の現代社会について、現代史を見ながら学ぶことができてよかった。また最終レポートでもある問題の歴史的な流れと賛否をまとめ、自分の主張を作っていく経験ができてよかった」などの声をもらいました。授業の中でも触れましたが、歴史的視座を抜きにして現代社会の諸問題を理解することはできません。知っているようで知らない今の社会を次年度以降も、視聴覚資料をふんだんに用いながら、解きほぐしたいと思います。
English II-A / English II-B	火曜1限 金曜1限	畑 和樹	まずは前期、お疲れ様でした。履修者はみなさん、授業に対して真剣に取り組んでいたと思います。今回、概ね満足度が高い授業を提供できたようです。指摘や改善要求等はありませんでしたが、皆さんが参加した様子を次回の授業を構成する際の参考にしていきます。
Language Sciences (1) (1a)(1b)	火曜2限	畑 和樹	今回、「どのような点で授業に満足したのか」について、大変貴重なコメントをいただきました。時間を使って打ち込んでいただきましたので、何点か、私からもリプライを残したいと思います。「今までに学んだことのないような内容で最初は理解に苦しんだ部分はあったが、スライドやわかりやすい説明でだんだんと理解することができた。」>もう少し導入部分の内容を精査し、もう少し丁寧な解説を増やします。「授業というよりみんなで意見の出し合いをする機会も多く、意見を言うことへの抵抗がほとんどなくなり、また周りの話から新しい見解が得られて楽しかった」>このスタイルは、すべての授業でモットーとしていることです。今後も継続していきます。「講義内の話を実践で使うことも多く」>それはなによりです。今後も「会話参加者の目線」を忘れないでください。
再・Reading and Writing (1)	金曜2限	畑 和樹	まずは14回、お疲れ様でした。履修者はみなさん、授業に対して真剣に取り組んでいたと思います。積極的な参加について、一部の履修者を除き、もう少し手を挙げて発言をしてほしいと思う面

			はあります。とはいえ、授業の中で発言の機会をもう少し与えていけばよかったかもしれません。次回の参考になりました。
社会調査	火曜1限 火曜2限	馬場健司	回答していただいた方が少ないので、頑健な傾向と言い難い面がありますが、いただいた評価と意見からいくつか来年度に向けた対応を以下のように検討したいと考えます。1)「教材(テキスト、プリントなど)の使い方は適切でしたか」、「授業計画(シラバス)に沿って授業が展開されましたか」、「授業時間を有効に使っていましたか」、「質問に適切に対応してくれましたか」については他の設問よりややポジティブな回答が多かったため、これからも継続して努力したいと考えます。2)「話し方や説明は分かりやすかったですか」については多くの回答はポジティブではありませんが、他の設問よりややネガティブな回答があり、自由記述でも「課題の内容の説明が分かりにくかった」「内容が難しすぎた」という意見がありました。ただし、前任者が担当していた昨年度までよりは易しい内容にしたつもりなので、現在の内容をわかりやすく伝える方向で改善しようと考えます。
合意形成論	金曜1限 金曜2限	馬場健司	回答していただいた方が少ないので、頑健な傾向と言い難い面がありますが、いただいた評価と意見からは、すべての設問においてネガティブな評価がなかったということと、自由記述でも「わかりやすい授業ありがとうございました」とありましたので、基本的には大きく見直すべき点はないと考えます。次年度以降もわかりやすい授業を心がけようと考えます。
建築環境学	金曜1限 金曜2限	加用現空	課題に関して、プライバシーの問題や実施期間の短さに関するご指摘を頂きました。配慮が足りない部分だったと思い、重要な改善点だと認識しました。自分の住環境を観察・考察する機会を設けたく、このような課題を設定しましたが、配慮に欠いていました。また、発表に対するフィードバックコメントをwebclassに公表した件について、こちらも匿名性を確保した方法を考えたいと思います。情報の扱いを再検討したいと思います。ご指摘ありがとうございました。実施期間については、1Qの科目はゴールデンウィークを挟むため、毎年、出題のタイミングを試行錯誤しています。来年度以降も課題実施タイミングについて検討を重ねていきたいと思います。重要なお指摘ありがとうございました。
グローバルCLIL プログラム	月曜3限 月曜4限	加用現 空・佐藤 剛・古川 柳蔵	英語で専門領域を学ぶという学部内でも新しい試みに対して貴重なご意見、ご感想をありがとうございました。今年度より本格的に始動した科目のため、試行錯誤の過程にあり、十分な内容を提供できない部分もありました。特に、教員の英語の発音が馴染めないところのご指摘を重く受け止めています。この科目の克服すべき課題は、英語で授業を進行するにも関わらず、教員の英語能力が不十分であることだと認識しています。私自身、英語の発音矯正やコミュニケーション能力を上げる必要があると自覚しており、今後対処しなければならないと思っています。本科目の意図が形骸化しないよう、環境学部内で今後の実施体制を検討・議論したいと思います。
Reading and Writing	木曜1限 木曜2限	李 正美	前期は英語で書くこと・表現することを中心にした授業でしたが、引き続き、後期も英語で書くアクティビティを中心にして

			「英語で考えてライティングで表現」することを考えて行きたいと思います。みなさん、後期も頑張ってください。
画像処理技法	火曜3限 火曜4限	史 中超	座学と演習のセットによる授業スタイルについて、肯定的なコメントをありがとうございます。今後も引き続き、座学－演習のパターンの授業をよりわかりやすく、学生の皆さんにとって思考力や適応力の向上になるように、努めたいと思います。
環境モニタリング技術	火曜2限 火曜3限	史 中超	授業と演習は、異なる教室の連携により行われるため、離れた教室のうしろに騒いでいる学生がいたことについて、ただちに注意の促しができなかったことについて、今後、教室に配置されているTAに対して巡回と私語などを徹底してもらうように指導したいと思います。また、レポート課題の提出締切について、すでに柔軟性をもって対応しています。特に体調不良の際にメール等で担当教員に連絡するように心がけましょう。
ユーザーエクスペリエンスデザイン入門	月曜4限 木曜4限	市野・蓮池・永盛	◆これまで担当した他の授業に比べて、「わからないときに質問をする」学生数が多かった点を含め、各設問の評価は全体的にポジティブであった。一方で、「話し方や説明は分かりやすかったですか」の設問で、17/52名の学生が「どちらとも言えない」と回答している。来年度は、本授業が1年生前期の授業であることを念頭に置き、よりわかりやすく説明することを心がけたい。◆設備不備（教室に充電設備がない）については、横浜キャンパスには充電設備のある教室は限られており、横浜キャンパス全体の課題と認識している。教室への電源タップの配備等まずできることから改善していくよう、引き続き関係部署にお願いをする。
データ分析法	火曜2限 金曜2限	飯田成敏	自由回答において数名内容が難しかった旨の意見があったので、説明の仕方などの修正を行いたい。統計解析手法の再確認や復習用に、授業内で扱う問題と小テストとは別に、問題例と模範解答例を示した復習用例題集をアップしており、利用している学生には好評なので今後も継続していく。しかし、自主的な利用する学生は多くない状況でもあるので、より多くの学生が利用するよう、小テストの事前の確認に使用すると良いことをより強調する等して、積極的に利用を促していきたい。
RW1	月曜1限 月曜2限	鴨下 恵子	まず、アンケートに回答してくれた学生数が少なかったため、授業中に回答のための時間を作るなどして、全員に回答してもらえるように、工夫したい。回答してくれた学生の評価を見ると、授業内容については問題なさそうだが、より分かりやすい話し方をするようにし、学生の積極性を育てるよう工夫していきたい。
Reading & Writing 1a, 1b	木曜1限	寺澤由紀子	わかりやすい授業だった、グループ活動もあり学びやすい環境だった、などよいコメントをもらい、うれしく思っています。今後より多くの履修者にそのように感じてもらうことができるよう、さらに授業運営の工夫をしていきます。自分の英語力より高いレベルのクラスに配属されてしまった、という人も見られましたが、授業内容の補習や全般的な学習相談など、いつでも個別に対応しますので、気軽に声をかけてほしいと思います。なお、WebClassの課題の設定が誤っていたことがありましたので、そ

			うしたミスがないよう注意していくとともに、課題の期限の変更等がある場合の周知も徹底したいと思います。
ドイツ語1	木曜2限 木曜3限	森田里津子	課題や小テストのない時もありましたが、理解の定着のために今後は全ての回で行うようにします。また、指名→解答だけでは学生が「声を出す」機会が少なくなるので口頭練習の時間を増やし、「ドイツ語を話す」時間をなるべく増やし、発音が正しくできるよう留意します。
コンピュータ基礎演習	金曜3限 金曜4限	佐藤圭浩	中間及び最終の授業評価アンケートのご回答ありがとうございました。本科目では、デザイン・データ科学部で今後必要になる基礎技能を習得することを目的としております。Linux関連の授業内容は初めて触れる学生が多く、数回の講義演習では、理解するのは難しい内容だったと私も思っております。今後、他のOffice関連授講義数との配分を調節し、初めて触れるLinuxをしっかりと学べるよう改善していきたいと思います。初年度授業ということで、他学部TAとなってしまうため、他学部の上級生との交流としてはよかったですが、授業内容に対してTAへの情報共有等が足りない部分等があったかと思います。また、TAの人数も募集人数に達しておらず、演習授業ですが2名でした。来年度は可能であれば本年度受講した学生より3名ほどTAを動員し、受講者のサポートを行っていきたく思っております。
企業統治と情報管理	水曜1限 金曜1限	増田 聡	複数人共同で手作業を行うグループワークを行ったが、本年度はスクール形式の教室であったため、隣の学生と距離が近く作業がしにくい、とコメントがあった。来年度以降はグループワークの内容を見直すか、教室を変更するなど改善を行いたい。
情報理論	月曜1限 金曜4限	三川 健太	演習課題に対し、課題提出期間外でも問題を見られるようにしてほしい、課題に関連する例題を記載して欲しいというコメントが見られた。前者については、掲示している授業スライドに記載があるが、それが分かりづらいという指摘だと判断し、次年度以降は演習課題、並びに解答例を別資料として掲示するよう内容を修正します。また、後者に関しては演習課題に回答の方法が丁寧に記載されておらず、混乱をきたしてしまったものとする。このため、何をどう回答すべきか、また回答用のファイルを別途作成するなどし、対応を行いたいと思います。また、わからないときに質問をしましたか、という設問について、そう思わない、やどちらとも言えない、という回答が見られた。特に今回は次の時間も授業となってしまう、授業終了後に十分な質問の時間を取れなかったと反省している。これについては、授業内での演習の時間を確保するようにし、その中で演習以外の質問も受け付けるようにするなど、対応を検討したいと思います。
LAN環境演習	火曜3限 火曜4限	三川 健太	授業の内容を十分に理解できましたか？という設問が相対的に低かった。授業内での個人演習に、実施している内容をさらに深く調べて記載してもらう、ということを今年度から導入したものの、それほど効果的ではなかった可能性がある。これを踏まえ、次年度はより詳細に実施している内容の振り返りをしてもらえようような仕組みを検討したい。

LAN環境演習	水曜1限 水曜2限	三川 健太	教材(テキスト、プリントなど)の使い方は適切でしたか、という設問に対し、どちらとも言えない、という回答を受領した。回答の意図を読みきれていない可能性もあるが、演習ベースの授業のため、資料に記載されている内容を細かに説明せず、手を動かしてもらっていることに対して、もう少しきちんと説明して欲しいということであると解釈した。このような点を考慮した上で、演習実施の際に考えて欲しいことや詰まりやすいところをさらに説明するようにしたいと考える。
環境コミュニケーション	火曜3限 火曜4限	佐藤・馬場	「授業1回に対し宿題を含めた予復習を何時間しましたか」の設問に対して、どちらともいえない、そう思わない、という回答が見られた。今後、予習復習に対して適切な指示をだしつつ、有意義な授業設計に心がけたい。
日本経済論b	木曜3限	鍛冶 篤	日本経済論bを受講いただきありがとうございました。好意的なご意見をお寄せいただき、大変感謝しております。人口問題も財政金融問題も、一見、自分とは関係のない遠い課題と思われがちですが、そんなことはありません。よって、各テーマの導入部をできるだけ身近な事例から選び、また、事前課題で関心を持ってもらう工夫をしました。さらに、皆さんの回答や授業の反応から、話し方や各テーマの項目の説明の強弱を変えるなどの対応をしました。ただ、一部の話などで皆さんがやや理解に苦労している様子もあり、まだまだ改善の余地があると考えています。これからも、『できるだけ身近な事例を使うこと』と『今の旬の題材を取り上げること』を意識して、資料・講義方法を工夫しようと思っています。
日本経済論a	木曜3限	鍛冶 篤	日本経済論aを受講いただき、ありがとうございました。好意的なご意見をお寄せいただき、大変感謝しております。授業内でも申し上げましたが、日本経済・国際経済は刻々と変化しています。この授業を契機に、是非、経済ニュースを継続的にみる習慣を持ってほしいと思います。ただ、事前の課題提出などで皆さんの意見・考えを聞く機会を設けましたが、もう少し、皆さんと議論する工夫をすべきだったかなと反省しています（受講者数の問題などもあり、なかなか難しい部分も多いですが）。また、各テーマの導入部について、もっと皆さんの身近な話題や関心から入ることが重要だったと思っています。今後も、できるだけ最新のネタで、経済を身近に感じてもらえるように、資料・事前課題出題・講義方法を工夫したいと思います。
マクロ経済学	火曜3限 金曜3限	鍛冶 篤	マクロ経済学を受講いただき、ありがとうございました。今回は受講者数が少なかったので、授業内で質問し、みなさんに回答いただく形で、少し討論を取り入れました。みなさん、それぞれの確に回答いただき、とても良かったと思っています。ただし、科目の性質もあるのですが、経済学独特の理論建てについて、やや皆さんが理解に苦労しておられる様子も伺えました。また、予習課題・復習課題という課題の出題方法も、みなさんにとっては面倒な出題方法となっていまい、皆さんを混乱させてしまった可能性があります。また、各テーマについて、もう少し身近な事例を適切に取り上げて、みなさんがより関心を持って授業に取り組めるように、内容を工夫すべきであると考えています。このよう

			な反省を踏まえ、課題・資料共に見直しを行う所存です。経済学を、そして経済問題をもっと身近に感じてもらえるように、改善を図ります。
心理学入門	火曜1限 火曜2限	大津嘉代子	本授業は完全ハイブリッド型で、教場授業と同時にZoom配信を行いました。教室機材のトラブルがあり、結果的に低品質な配信となってしまいました。それに関して、アンケートで配信の改善に関する意見や建設的な提案を頂きありがとうございました。それらを参考に、来年度も配信を行うのであれば、映像はパワーポイント画面中心にする、音声をクリアにするための機材を学校に手配いただく等の改善を行いたいと思います。
ユーザーエクスペリエンスデザイン入門	月曜4限 木曜4限	蓮池 公威	・「グループの中にやる気のない人がいるのでグループを変えてほしい」という意見が複数あった。1年生で、まだグループの運営や協業のしかたにも差があるので、改善策として、最初は学生同士で自分たちでグループを組ませて、徐々に、相手が誰でもグループを組める、という状態に持っていく。・講義に出席していないと聞けない話、内容がある方が、興味や集中力があがるという意見があった。講義スライドの内容と、講義時にその場で黒板などで図解する内容のバランス、また、事前に配布するスライドは内容を絞るなど、講義に出ることへの価値が高まるような授業デザインをしていく。・グループワークは、Microsoft Whiteboardの活用、模造紙と付箋のアナログワークの両方を実施し、グループワークの楽しさは感じてもらえていたようであるが、教室内で机の移動やグループの島を作りにくかったことがマイナスに響いており、来年度は、教育支援センターと連携して、大人数でもグループワークがしやすい環境を作っていく。
マルチメディア記述法	月曜2限 木曜2限	武田 友宏	講義資料の記載や見やすさ、課題の設問と回答例の記述に関するクレーム、指摘が多く改善項目として認識しました。特に、講義資料については、各技術要素が各スライドで個別に記載されている状況であり、Agendaやストーリーとして整理されていないことから、実際の講義は、可能な限り重要な要点だけをIntroductionとしてサマライズして説明しましたが、テスト前の復習という観点で講義資料を活用するには、不便な部分がある状況と認識しています。課題点については次回講義担当者に引き継ぎ改善するように努めます。
Communication Skills (1)	木曜1限	梶野	授業アンケートはすべて見ました。授業のやり方を大きく変える必要はないと判断しましたので、後期も前期と同じように進めていきたいと思っています。もし、困っていることや要望がありましたら、アンケートの時期を待たずにいつでも相談してください。また、質問があるときは、遠慮なく言ってください。
Communication Skills (1)	木曜2限	梶野	授業アンケートはすべて見ました。授業のやり方を大きく変える必要はないと判断しましたので、後期も前期と同じように進めていきたいと思っています。もし、困っていることや要望がありましたら、アンケートの時期を待たずにいつでも相談してください。また、質問があるときは、遠慮なく言ってください。
Communication Skills 1	月曜1限 月曜2限	吉田国子	授業改善アンケートでは色々なコメントを頂きました。項目別にお答えします。1. 英語うまくななすコツが知りたい。→リスニング自主練習を多くして、自分の中に英語フレーズアーカイブを

			構築しましょう。2. 授業のペースが遅い→クラス内でレベル差があるので、分からない人がいないようにゆっくり進めました。分かっていない人には退屈だったかもしれません。後期はもう少しペースを上げます。3. 教室の換気をしてください→教室の構造上、空気が入れ替わりにくいのかも。また、騒音防止のためにドアを開けっぱなしにしての授業はしませんでした。後期は窓を開けたり、ドアを開けたりしていきます。4. e-learning が未達成のペナルティを減点に→全学的に決まっていることなので変えられませんが、e-learning はできるだけ毎日英語に触れてもらうためのものなので、ため込んで締め切り間際に終わらせるのではなく、定期的に少しずつ進めて、この教材も英語力アップに役立てて下さい。5. ペアが同じような人とか組まれないので、いっそ自由にしてください→確かに今のアプリではペアが偏ってしまうようです。様子を見て他のアプリを網う等方法を考えます。
Reading & Writing 1 ab	木曜1限 木曜2限	吉田国子	授業改善アンケートでは下記のコメントを頂きました。項目別にお答えします。1. 文法を忘れていたので復習したい→後期の授業で読むテキストに大切な文法事項が出てきたら、取り上げていきます。2. おなじところに時間をかけ過ぎ→後期は少しペースを速めていきたいと思います。後期も楽しくやっていきましょう。
English I-B	月曜3限 木曜3限	吉田国子	授業へのコメントとして、教材がe-learning 用であったことについて下記の意見がありました。「教材がe-Learningなのはあまり良くなかった。e-Learningは、“問題を解く”ということは問題なく行える。しかし、復習や見直しをする際に探しにくくスマホだと見にくい。なので、授業で使う教材は紙の教科書を使い、課題にはe-Learningを使うと良いと思う。」教材選択に関わる問題ですので、来年度にこの意見を考慮に入れてもらえるように、学部の先生にお伝えします。このクラスは皆さんと一緒に学ぶ場を作ることができて、私も楽しかったです。後期は別の先生になり、来年度は留学をひかえていますから、皆さん、一層頑張ってくださいね。
マルチメディア 情報処理	火曜3限 火曜4限	岩野公司	「授業の内容を十分に理解できましたか」「話し方や説明は分かりやすかったですか」「総合的に見てこの授業で力は付きましたか」などの評価は平均で4.4以上と、概ね満足いただけたのではないかと思います。アンケートの自由記述でも、特にご要望や改善点の指摘などはありませんでした。授業1回に対する予復習の時間がまだ少ないように感じますので、もう少し課題を用意するなどの工夫を考えたいと思います。
知能科学	木曜3限	岩野公司	「授業の内容を十分に理解できましたか」「話し方や説明は分かりやすかったですか」「総合的に見てこの授業で力は付きましたか」などの評価は平均で4.5以上と、概ね満足いただけたのではないかと思います。アンケートの自由記述でも好意的なご意見が多く、特にご要望や改善点の指摘などはありませんでした。授業1回に対する予復習の時間も週4時間という回答が多く、適切な課題等が提示できたと思います。今後も引き続き満足いただけるような授業内容を目指して、改善に取り組みたく思います。

プログラミング 演習A	月曜1限 木曜1限	小倉信彦	前半の受講姿勢に関する設問ではほぼ全員が肯定的な返信をしており、演習時間中もとても積極的に取り組んでいる様子に感心していたが、設問12「総合的にみてこの授業で力は付きましたか」にアンケート回答者のおおよそ67%が「そう思う」、25%が「まあそう思う」と多くの人に力の付いた実感を持てたことは、受講生が興味を持ってまじめに取り組んだ結果だと考える。自由記述では質問対応、小テストの効果、課題のフィードバックに関するコメントがあった。次年度以降の講義に活かしたい。
デジタル信号 処理	月曜4限 火曜3限	小倉信彦	前半の受講姿勢に関する設問ではほぼ全員が肯定的な返信をしていたが、アンケート回答者のおおよそ67%が設問12「総合的にみてこの授業で力は付きましたか」に肯定的な回答であったことは、受講生が興味を持ってまじめに取り組んだ結果だと考える。自由記述では授業や演習、試験の難易度と、フィードバック方法、および、授業のわかりやすさに関するコメントがあった。次年度以降の講義に活かしたい。
教養数学	水曜4限	岩 渕 匠	今期から担当させて頂きましたが、事前に伺っていない部分が多く前半は煩雑になったかと思います。後半については、高校でやった内容と重なる部分があったため、その差異を重点を起しました。また、数学は公式を覚えることではないことを事前に説明しましたが、多くの方が例題をみてやり方を推測するという学習手段を取られていたように思います。もうすこし例題と定義をリンクすれば良かったと思っています。
確率統計	木曜3限	岩 渕 匠	今期から担当させて頂きましたが、事前に伺っていない部分が多く前半は煩雑になったかと思います。後半については、数学は公式を覚えることではないことを事前に説明しましたが、多くの方が例題をみてやり方を推測するという学習手段を取られていたように思います。特に確率や統計は公式もその事象が前提になっていることが多く、それが難しく感じられた方が多かったように思います。もうすこし基本の論理展開に時間を分けるべきであったと思います。
財務会計	月曜3限 月曜4限	藤崎晴彦	自由回答にもありましたが、本講義のシラバスであらかじめ定めた内容と進度が、実際におこなってみたところ前半に比して後半が駆け足にならざるを得なかった点で学生の理解度にバラツキが出たように感じます。なお、前任担当のシラバスを見ると、内容は財務会計ではなく財務諸表分析に振った内容となっているので、そうであるならば科目名を変えたほうがよいと思います。また、試験の実施方法についての自由回答もあり、自前PCを持ち込んでのオンライン試験についてカンニングの要因となると懸念が示されていました（が、カンニングはペーパー試験でも起こります）。ただ、これについては、情報室に設置してあった学生共用端末は撤去するという大学の方針が先にあるため、当方としては改善しようがないところです。なお、当方の担当科目であるアカウンティングシステムに相当する簿記検定試験でもオンライン試験が22年度より実施されており、受験生はそうした問題への対応も求められているため、対面教室におけるオンライン試験に関する制度の整備をお願いしたいところです。

メディアと表現	月曜3限 木曜3限	永盛祐介	自由記述については、ポジティブな内容のみで特にコメントすることはありません。その他評価項目についてもポジティブな評価に対して、ネガティブな評価はわずかで、全体的にポジティブな評価だったと思います。成績については高評価が多く、授業の内容はそこそこ理解されているのかなと感じています。
プログラミング 基礎演習A（奇 数クラス）	月曜3限 木曜3限	藤原 賢二	課題の締切が18時までというのが少し厳しく感じた。という意見を頂きました。締切時刻は翌日の授業で採点を行いフィードバックを行うためにも18時にしています。また、例えば締切を23時59分までと遅くすると、学生が夜遅くまで課題に取り組んでしまうという弊害も生まれてしまい適切な締切を設定するのが難しい状況です。また、授業で出された課題を、講義動画を見返すことなく見返せるようにして欲しいという意見を頂きました。課題内容については、提出締切後は非公開となるので、見返したい学生については問題文を各自で保存しておいて欲しいというスタンスです。今年度はその旨の周知が足りていなかったと思いますので次年度以降は必要な学生は各自自分で保存するよう周知を強めようと考えます。
ICTアセスメント概論	火曜1限 火曜2限	藤原 賢二	講義スライドと課題内容スライドのファイル名が同一で煩わしいという意見を頂きました。教員側は保存するフォルダを分けているので、ダウンロードする側の気持ちに気付いていませんでした。次年度以降はファイル名を変更します。「空調が寒かった」という意見を頂きましたが、空調については講義中に気温について受講生に確認していたのに加え、気温に対する体感個人差もあるのでこれ以上の対応は申し訳ないですが難しいと考えます。指定教科書に記載のない内容を講義中で取り上げているにも関わらず、試験持ち込みで許可されるが教科書または参考書の1冊のみであることに不満を感じるという意見がありました。回答した学生自身も驚沢な悩みかもしれないと言っていますが、教員側としては譲歩して教科書または参考書の持ち込みを許可しています。この講義で扱っているITパスポート試験は講義よりも試験範囲が広く、更に持ち込みも不可です。仮に教科書等の出版物以外の持ち込みを認めてしまうと、現在実施しているITパスポートに近い選択問題主体の試験がそもそも成り立たなくなってしまうと思います。そういった点から現在の状況になっているとご理解ください。
地理情報可視化 技法	金曜3限 金曜4限	真崎良光	この大学では、本年度が初の講義担当だったため、学生の皆さんのこれまでの講義の受講状況やスキル等を少しずつ確かめながら講義を進めました。そのため、予定していた講義に追加の説明を加えなければならないことを想定し、余裕を持たせた時間配分にした都合、結果として時間を余して終わる講義回もありました。本年度の講義を通じて、皆さんの大学での履修状況のある程度把握できましたので、次年度以降は、講義内容を調整し、講義時間の有効利用を図りたいと思います。また、講義動画のアップロードが間に合わずにすみません。アップロードができるようになりましたので、次年度以降、改善を図ります。
環境地理	金曜3限 金曜4限	真崎良光	大学側より講義動画の収録を求められていたため、ZOOMによる録画をしましたが、その際、小さなメニューバーがスライド上に

			被ってしまい、スライドの文字や図表が隠されることが何度ありました。これは避けられないものなので、当方でも気づいた時はフォローしたつもりでしたが、隠された部分を質問に来る学生も多く、もう少ししっかりとフォローするようにしたいと思います。1年生を主体とした講義のため、大学での地理の履修状況を前提とせず、高校の内容の復習も交えて進行させたため、講義の難易度としては概ね妥当なレベルにできたものと考えています。
都市プランニング論	木曜1限 木曜2限	丹羽由佳理	講義内容をわかりやすく伝えること、学生が質問しやすい環境を目指して講義を行いました。授業評価アンケート(最終)を確認すると、「Q6. 話し方や説明は分かりやすかったですか」という質問に対して、「そう思う」の割合は81.4%でした。また「Q. 12. 総合的にみてこの授業で力は付きましたか」という質問に対して「そう思う」の割合は69.8%でした。このような結果をみると、本講義に対する学生の満足度は良好であったと思います。自由記述では、「定性的なデータを定量的に評価できる手法で、とても興味深かったです。」という良い意見が多かったですが、一部には「最終課題に取り組む時間が足りなく、提出物の構成を上手く考えられなくて悔しい。」という意見がありました。「悔しい」という意見は、学生が真剣に課題に取り組んだという証拠であり、とても素晴らしいことだと思います。今後は、このような学生が達成感を感じられるように授業を工夫したいと考えています。具体的には、提出物の構成を考える時間を設けたり、質問できる環境を整えたりすることを検討しています。
都市環境学概論	火曜1限 火曜2限	丹羽由佳理	都市環境という分野をわかりやすく伝えること、学生が発言・質問しやすい環境を目指して講義を行いました。授業評価アンケート(最終)を確認すると、「Q6. 話し方や説明は分かりやすかったですか」という質問に対して、「そう思う」の割合は67.7%でした。また「Q. 12. 総合的にみてこの授業で力は付きましたか」という質問に対して「そう思う」の割合は58.3%でした。このような結果をみると、本講義に対する学生の満足度は概ね良好であったと思います。自由記述では、「他の人のプレゼンを聞いて、良いところを吸収出来て、自分の発表の向上につながった。課題の量のちょうどよく、かつ、対象に沿って調べたり、いろいろな文献や論文に出会うことができた。」という意見がありました。また「とても説明が分かりやすかった。都市環境の基礎知識だけでなく、人に効果的に伝える方法など、学んだことが多かった。」という意見もありました。このような結果を踏まえて、今後はより多くの学生が学習に達成感を感じられるよう工夫をしたいと考えています。
統計学基礎	月曜2限 木曜1限	山崎瑞紀	すべての項目で平均が4.46以上であり、全体として高い評価を頂けたようです。自由記述欄では、「丁寧な授業でよかったです」「授業内で課題の例題が出ていて、とてもわかりやすかったです!」「授業内課題はやる内容により難易度が変わってくるので、昼までの締め切りだと厳しいと感じる時があった。課題によっては授業の説明と並行で進めなければ全く余裕がない。扱う内容により提出時間を調整するなどもう少し配慮してほしい」といったコメントを頂きました。課題の提出時間については、第6回

			から提出期限を22時までに変更しましたが、第5回まで早めの時間設定にしていたので、厳しく感じた方もいたようです。次年度どうするのがよいのか、検討したいと思います。全体として、毎回の課題に加え、Excel課題も4回出しましたが、皆さん積極的に取り組んでくれていたと思います。授業で学んだことを、今後、他の授業や実践場面などで是非活用してってください。
アルゴリズムとデータ構造	金曜1限 木曜2限	大久保寛基	本授業では、プログラミングにつながるアルゴリズムの設計を中心に行っているが、アルゴリズムの良さを確認する上では、プログラミングも必要になる。プログラミングの能力については、個人差が大きいため、さまざまな難易度の課題を設定している。そのため、一部の学生には、とても難しく感じる課題があると思われる。テスト以外のすべての課題において、解答例を提示しているので、ぜひ復習をがんばってほしい。課題の難易度設定の工夫は、今度も進めすが、難易度を下げるとは、目指す能力を下げることになるので、安易に下げることを行う予定はありません。ぜひ、わからないことは、質問をしてください。